

カーボンニュートラル対応 第15回

カーボンニュートラル(以下CN)については、2020年10月、政府は2050年までに温室効果ガスの排出を全体としてゼロにする、CNを目指すことを宣言したことを受け、当会では、CN専門委員会を立ち上げ、2021年8月27日より活動を開始した。会員の皆様からいただいたアンケートの結果に基づき、CNを正しく理解していただくための勉強会の開催、パンフレットの送付(その1~4)、そして車体NEWSでは2021秋号から取組みを紹介している。

第15回目は、2024年度の車体工業会の取組み、CN専用ホームページ、2023年度CO2排出量調査、について紹介する。

2024年度車体工業会の取組み

1. 委員会活動による会員支援

- ① 環境委員会WG活動による会員支援
3つのWGを立ち上げ、会員のCN活動のサポートとなる情報を発信していきます。

項目	実施事項	進捗状況
事例WG	わかりやすいCN対応事例の展開	「儲かる・すぐできる・誰でもできる」事例をHPに公開中 https://www.jabia.or.jp/cn/energysaving/#energysaving01
分析WG	CO2排出量の算出方法のサポート、集計結果の分析(削減項目、削減量把握 等)	ご協力いただいた削減項目、削減量の回答集計結果、2023年度の削減実績は2.3万トンとなった。結果詳細は近日HPに公開予定
支援WG	部会・支部と連携した現地現物による工場訪問支援、意見交換	岩崎工業(株)：11月 本所自動車工業(株)：11月 オールセーフ(株)：11月 札幌ボデー工業(株)：1月

- ② 中央業務委員会
2023年度のアンケート結果をHPで公開中 <https://www.jabia.or.jp/cn/about/#about02>

- ③ 広報委員会
わかりやすい・検索しやすいCNホームページを目指し、トップページにCNページに簡単に遷移するバナーを追加 <https://www.jabia.or.jp/>

2. 部会・支部活動による会員支援

- ① 部会
各部会単位(特装・特種・トラック・バン)で、会員支援策を検討・実行
・特装部会：部会内CN WGを立ち上げ、会員支援策を検討
⇒ 記入要領をわかりやすくまとめた「手引書」を添付し、会員配信/個別説明会開催
・特種部会・トラック部会：各社の取組みを部会で共有
・バン部会：業務委員会が中心となり、委員会社のCN担当者を招いた勉強会を開催

- ② 支部
工場見学会を兼ねたCN勉強会の開催を各支部にて計画実行

CN専用ホームページ

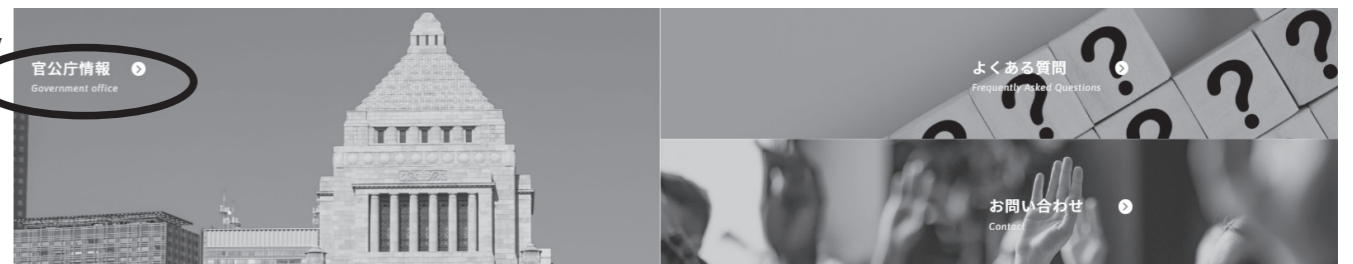
迅速に、そして分かり易くCNに向けた会員の皆様の活動状況や官公庁、他団体の有益な情報を共有し、諸活動にお役立ていただくために、「CN専用ホームページ」を開設し、2022年12月22日にリリース。

<https://www.jabia.or.jp/cn/>



<新着情報>

- 官公庁情報
生産領域の省エネ情報
・カーボンニュートラルに向けたチェックシート(中小機構HPの掲載)
<https://www.jabia.or.jp/cn/public/>



CN専用ホームページ トップページ

車工会会員の皆様へ

会員にとって有益な情報を継続して発信して参りますので、掲載要望やお気づきの点がございましたら、お気軽に事務局までお問い合わせ下さい。お問い合わせはこちら。<https://www.jabia.or.jp/cn/contact/>

